

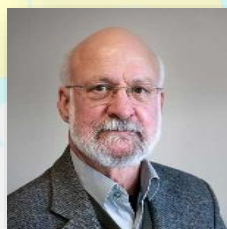
インクルーシブ教育先進国の北欧、 近年大転換を果たしたドイツにおける実践事例から学ぶ インクルーシブ教育国際セミナー2018

日時：4月17日（火）13：00～18：00
会場：高知大学朝倉キャンパス（高知市曙町2-5-1）
メディアの森6階 メディアホール
キャンパス内駐車場あり（※別途駐車料金要）

参加費：無料 ※講義内容が分かる日本語講義資料を配布いたします
<使用言語：英語、スペイン語>

Program

13:00～15:15 講演1:北欧におけるインクルーシブ教育



Dr. Jeremias Rosenqvist (スウェーデン マルメ大学)

小学校教員、特別学校教員を経て、スウェーデンのルンド大学、イエーテボリ大学、マルメ大学、クリスチヤンスタッド大学、リンネ大学で教鞭をとられていました。現在はマルメ大学名誉教授です。デンマーク、ノルウェー、ドイツ、フランス、アイスランド、イギリス、ヨルダン、アメリカ、カナダ、オーストラリア、タンザニア、ジャマイカ、パキスタン、ペルーなどでも教鞭をとられたことがあり、過去に複数回の来日経験もあります。またインクルーシブ教育学を専門とする教育学者でもあります。

15:30～16:45 講演2:ノルウェー及びドイツにおける
インクルーシブ教育



Dr. Florian Kiuppis
(ノルウェー インランド・ノルウェー応用科学大学)

フライブルク応用科学カトリック大学(ドイツ)教授であり、インランド・ノルウェー応用科学大学の教授でもあります。比較教育やインクルーシブ教育学を専門とする教育学者です。

17:00～18:00 全体ディスカッション
～日本におけるインクルーシブ教育のあり方～

障害のある子どもと障害のない子どもが一緒に学ぶことはどのようにしたら可能となるのか、「インクルーシブ教育」が国際的に提唱される中、本セミナーはインクルーシブ教育先進国の北欧、そして近年大転換を果たしたドイツにおける実践をお伺いすることを通して、「日本におけるインクルーシブ教育」の在り方を考えていくことを目的とします。

※インクルーシブ教育：

「人間の多様性の尊重等の強化、障害者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能とするとの目的の下、障害のある者と障害のない者が共に学ぶこと。

(文部科学省HP抜粋 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/044/attach/1321668.htm)

申込期限：4月10日（火） 定員100名（事前申込優先）

お申し込みは下記まで**必要事項（ご所属・お名前・連絡先）**をお知らせください。

申込先（問合先）：高知大学国際連携推進センター

Mail: admin-jica@kochi-u.ac.jp TEL:088-888-8076